

研究課題名 救急外来におけるショック疑い患者の早期循環動態安定化に対する診療看護師（NP）主導の超音波検査の有用性

（1）研究の概要

研究期間：2026 年 9 月 28 日～2026 年 11 月 23 日まで（学会発表まで）

研究代表者：高橋 直樹 所属 救急科 役職名 救急部長

実務担当責任者：佐藤 悠輝 所属 看護部 職名 診療看護師

（2）研究の対象

対象は、2023 年 5 月 1 日から 2026 年 5 月 31 日までに当院救急外来を受診し、診療看護師（以下、NP）が初療を担当した患者のうち、初期評価時に平均動脈圧＜65 mmHg またはショック指数＞1 を認めたショック疑い患者 36 名とします。

（3）研究の目的

ショック疑い患者に対して、NP が超音波検査を実施した症例と実施しなかった症例の循環動態安定化までの経過や初期診療内容を比較し、NP 主導の超音波検査の有用性を明らかにすることを目的とする。

（4）研究の方法（研究に使用する情報の項目を含む）

診療録から以下の項目を収集・集計する：年齢、性別、来院時バイタルサイン、平均動脈圧、ショック指数、超音波検査実施の有無および所見、ショック病態分類、輸液・輸血、昇圧薬、抗菌薬、造影 CT 検査の追加、専門科コンサルト、循環動態安定化までの時間、および転帰（入院・転送・帰宅）。

超音波検査実施群と非超音波検査実施群において、来院後 2 時間以内の平均動脈圧＞65 mmHg 達成率および平均動脈圧＞65 mmHg かつショック指数＜1 への到達時間等を比較する。

本研究は後方視的観察研究であり、患者への新たな検査や介入は一切行わない。匿名化したデータを用いて集計・解析する。

（5）個人情報保護について

研究にあたっては、個人を直接特定できる情報は使用されません。また、研究発表時にも個人情報は使用されません。その他、個人情報関連法令・通達などを順守し個人情報の保護に努めます。

（6）研究への参加を希望されない場合

この研究成果は、学会発表、学術雑誌などで公表する場合があります。

発表内容には個人を識別できる情報は一切公表しません。

（7）研究成果の公表について

この研究は、直接の同意はいただくずにこの掲示によるお知らせをもって同意をいただいたものとして実施されます。この研究への参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取扱い、その他研究に関するご質問は以下のお問い合わせ先へご連絡ください。

(8) お問い合わせ先

この研究は、直接の同意はいただかずにこの掲示によるお知らせをもって同意をいただいたものとして実施されます。この研究への参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取扱い、その他研究に関するご質問は以下のお問い合わせ先へご連絡ください。

社会医療法人財団石心会 川崎幸病院 病院安全管理部

(川崎幸病院 倫理委員会 事務局)

〒212-0014 神奈川県川崎市幸区大宮町 31 番 27

TEL : 044-544-4611 (代表)